

2025 年度岩木健康増進プロジェクト健診に

ご参加いただいた皆様へ

研究機関名： 弘前大学医学部附属病院薬剤部

研究責任者： 藤本 大輔

下記の研究に用いるため、皆様の情報を利用させていただきますので、お知らせいたします。

臨床研究名称 岩木健康増進プロジェクトにおけるカフェイン体内曝露量の個体差および関連因子の解析

研究の目的

カフェインを含有する嗜好品（コーヒー、お茶など）を摂取することで眠気が覚めたり運動機能がよくなったりすることが知られており、このような効果を期待され世界中で日常的に摂取されています。実はこれらの嗜好品を同じ量摂取してもその効果に個人差があると言われており、現在のところ、その原因を探る研究が数多く行われていますが、体内にある実際のカフェイン量やカフェインが体内で変化した物質の量を考慮したような研究例はありません。

今回の研究では、参加いただいた皆様の血中・尿中からカフェインやカフェインが体内で変化した物質の濃度を実際に測定して、健診で事前に回答いただいている食物摂取頻度調査票（FFQ）や健診当日に薬剤部ブースで皆様に回答いただいている健診前日のカフェイン摂取状況との関連性があるかどうかを検討します。

研究実施期間 実施許可日 ～ 2029 年 3 月 31 日

対象となる方 2025 年度岩木健康増進プロジェクト健診へ参加された方

利用させていただきたい試料・情報について

2025 年度岩木健康増進プロジェクト健診にてご回答いただく健診アンケートの内容を本研究の解析のため使用させていただきます。なお、具体的な調査項目は下記の通りです。

- ・ 個人記録票（年齢、性別、身長、体重）
- ・ 健康調査票（タバコ、飲酒、睡眠、処方されている薬）
- ・ 身体組成(筋肉量、脂肪量、内臓脂肪量)
- ・ 血液検査(総コレステロール、HDL-Cho、TG、LDL コレステロール、HbA1c、血糖値、総ビリルビン、AST (GOT)、ALT (GPT)、 γ -GTP、クレアチニン、尿素窒素、尿酸、Alb、インターロイキン 1 β 、) インターロイキン-6、シスタチン C、高感度 CRP、腫瘍壊死因子- α 、C R P 定量
- ・ 尿項目（尿中アルブミン、クレアチニン）
- ・ FFQ 読み取り素データ
- ・ 遺伝子解析 SNPs
- ・ 薬剤部ブースアンケート
- ・ 食事調査(FFQ:食物摂取頻度調査)

外部への試料・情報の提供

予定しておりません。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合は下記へご連絡ください。

患者さん／その代理人の方から、試料・情報の利用停止を求める申し出があった場合は、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先	弘前大学医学部附属病院 薬剤部 藤本大輔 住所：〒036-8563 弘前市本町 53 電話：0172-33-5111(代表) Email：fujimoto@hirosaki-u.ac.jp
情報利用停止願送付先	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 医療データ解析学講座 教授 玉田嘉紀 住所：〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5037(代表) FAX：0172-39-5205